【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和6年8月13日(2024.8.13)

【国際公開番号】WO2022/131322
【出願番号】特願2022-570052(P2022-570052)
【国際特許分類】
A61K 38/46(2006.01)
A61P 25/00(2006.01)
A61K 38/47(2006.01)
A61K 38/00(2006.01)
A61P 35/00(2006.01)
A61P 25/08(2006.01)
A61P 9/10(2006.01)
A61P 25/16(2006.01)
A61P 25/28(2006.01)
A61P 25/14(2006.01)
A61P 25/02(2006.01)
A61P 21/00(2006.01)
C07K 14/46(2006.01)
C12N 15/12(2006.01)
C12N 15/56(2006.01)
C12N 15/57(2006.01)
C12N 9/36(2006.01)
C12N 9/48(2006.01)
C12N 9/99(2006.01)
C12N 5/0793(2010.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ３８/４６
Ａ６１Ｐ２５/００　　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ３８/４７
Ａ６１Ｋ３８/００
Ａ６１Ｐ３５/００
Ａ６１Ｐ２５/０８
Ａ６１Ｐ　９/１０
Ａ６１Ｐ２５/１６
Ａ６１Ｐ２５/２８
Ａ６１Ｐ２５/１４
Ａ６１Ｐ２５/０２
Ａ６１Ｐ２１/００
Ｃ０７Ｋ１４/４６
Ｃ１２Ｎ１５/１２
Ｃ１２Ｎ１５/５６
Ｃ１２Ｎ１５/５７
Ｃ１２Ｎ　９/３６
Ｃ１２Ｎ　９/４８
Ｃ１２Ｎ　９/９９
Ｃ１２Ｎ　５/０７９３

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月2日(2024.8.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
タンパク質若しくはその活性断片又はそれをコードする核酸を含む神経細胞賦活剤であって、
前記タンパク質が、プログラニュリン（PGrn）、リゾチーム（LYZ）、カテプシンD（Ctsd）、分泌型リンタンパク質1（SPP1）、カテプシンS（Ctss）、アポリポタンパク質D（Apod）、Sparc、CD52、マクロファージ発現遺伝子1（MPEG1）、C-Cモチーフケモカインリガンド2（CCL2）、シスタチンF（CST7）、Racファミリー低分子量GTPアーゼ2（RAC2）、セルピンファミリーAメンバー3（SERPINA3）、アノズミン1（ANOS1）、カリクレイン関連ペプチダーゼ6（KLK6）、α2-マクログロブリン（A2M）、GM14295、ガレクチン3結合タンパク質（LGALS3BP）、アポリポタンパク質C1（APOC1）、及びそれらのオルソログからなる群から選択される、前記剤。
【請求項２】
前記神経細胞が、脳神経細胞である、請求項１に記載の剤。
【請求項３】
前記神経細胞賦活が、軸索、軸索側枝、及び／又は樹状突起の伸長促進である、請求項１又は２に記載の剤。
【請求項４】
前記神経細胞賦活が、神経細胞変性の抑制及び／又は神経細胞死の抑制である、請求項１又は２に記載の剤。
【請求項５】
請求項１～４のいずれか一項に記載の剤を含む、細胞移植補助剤。
【請求項６】
請求項１～４のいずれか一項に記載の剤を含む、神経疾患の治療又は予防剤。
【請求項７】
前記疾患が神経変性疾患、脳腫瘍、多発性硬化症、てんかん、頭部外傷、脳梗塞、脳卒中、及び虚血からなる群から選択される、請求項６に記載の剤。
【請求項８】
前記神経変性疾患が、パーキンソン病、アルツハイマー病、ハンチントン病、筋委縮性側索硬化症、レビー小体型認知症、脊髄小脳変性症、進行性核上性麻痺、及び皮質基底核変性症からなる群から選択される、請求項７に記載の剤。